

# 日光国立公園栃木県区域について

## 1. 日光国立公園栃木県区域の概要

日光国立公園栃木県内区域の面積は103,479haで公園面積の73.9%、栃木県面積の16.1%を占める。

土地所有は国有地75,129ha(72.6%)、公有地2,831ha(2.7%)、私有地25,519ha(24.6%)となっており、私有地の内3,400ha(13.3%)を二荒山神社が占める。

関係市町村は、4市5町1村(日光市、今市市、矢板市、黒磯市、藤原町、足尾町、塩原町、塩谷町、那須町、栗山村)である。因みに、栃木県全体では12市35町1村。

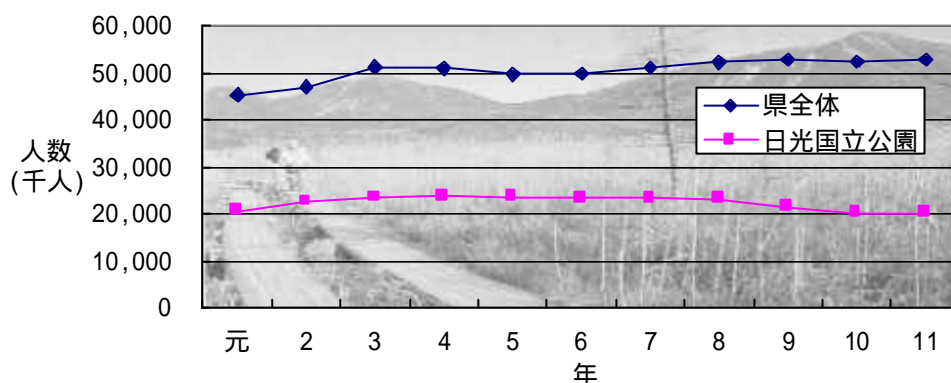
関係市町村の財政力指数の平均は0.65で、全市町村の平均0.64とほぼ同じ。なお、足尾町(0.21)、栗山村(0.32)は目立って低いが、他の関係市町村は比較的高い。

関係市町村の産業就業者数の労働力人口に対する割合は、第1次産業9.7%(8.1%)、第2次産業32%(36%)、第3次産業55%(52%)となっている。【( )内は県全体での割合】

栃木県の総人口は1,984,390人で、この内関係市町村の総人口合計は243,562人(12.3%)、日光国立公園内居住人口は46,196人(2.3%)となっている。

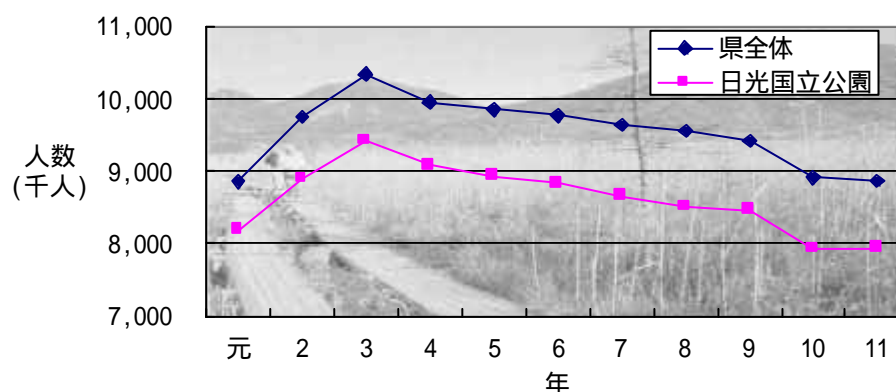
## 2. 観光利用者数の動向

栃木県観光入込者推移



県全体の入込者数は増加傾向にあるが、公園内の入込者数は減少傾向にある。平成11年度の県全体の入込者数は5,279万人で、その内日光国立公園への入込者数は2,022万人(38.3%)となっている。

栃木県観光宿泊者数推移



県全体の宿泊者数の90%を日光国立公園宿泊者で占めており、平成4年以降その割合のまま宿泊者数は減少傾向にある。